

「田んぼダム」とは



田んぼダムとは、大雨時において、流域の下流部にあたる地域の浸水被害を軽減するための取組です。

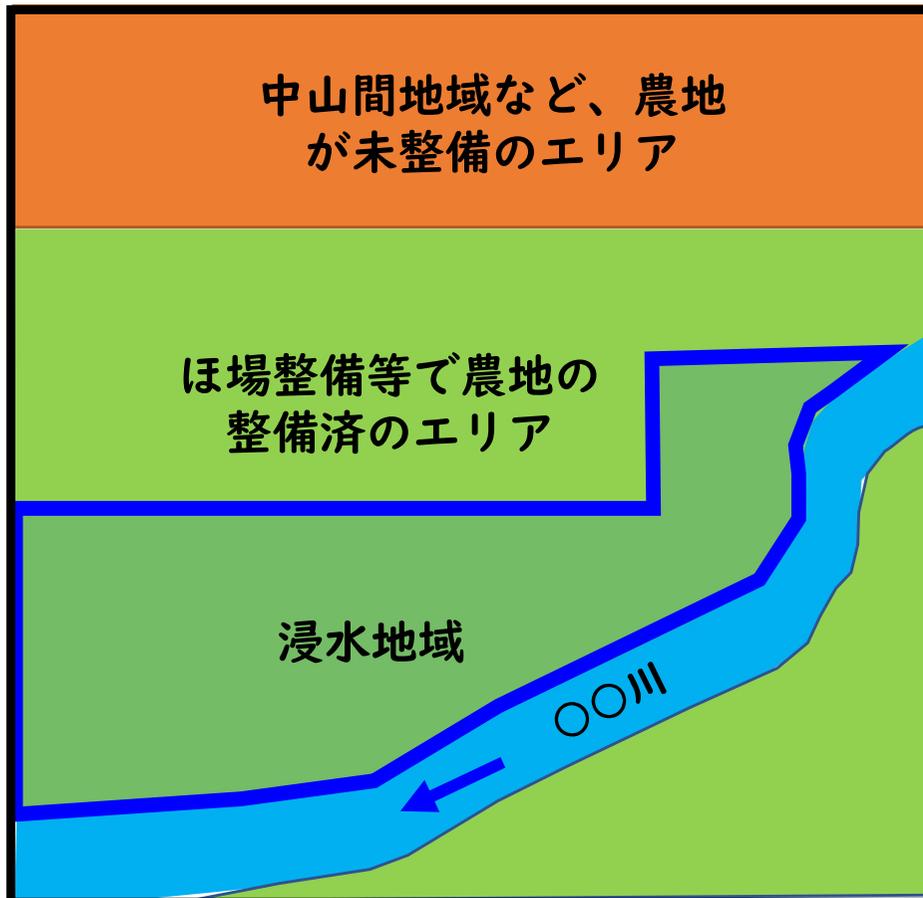
浸水地域の上流域で、水田の排水口にせき板を設置して降雨を一時的に貯留することにより、排水路などへの洪水負荷を低減し、下流部の浸水被害を軽減します。

佐賀県田んぼダム取組方針

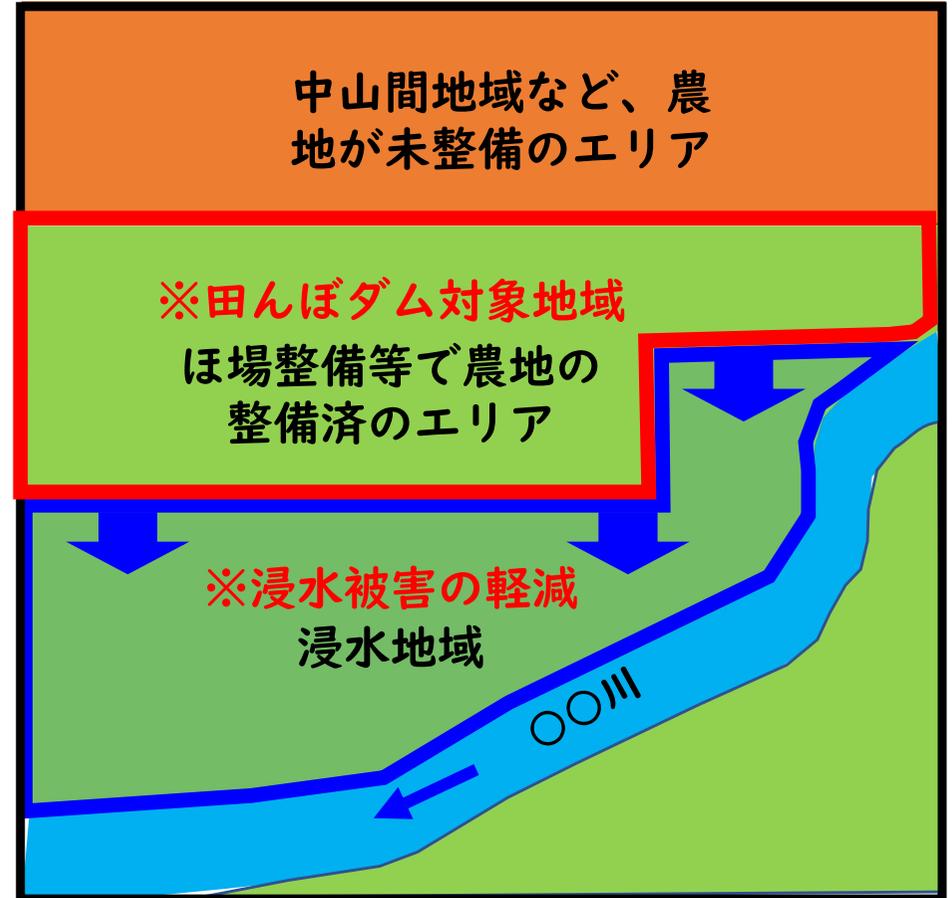
○佐賀県田んぼダム取組方針

- ・ 下流地域の浸水被害を軽減するため、過去に大きな浸水被害のあった地域の上流域において取組を進める。
- ・ 農地に一時貯留する場合、畦畔などの崩壊がないよう、ほ場整備等を実施し、水田の畦畔や排水口が整備された農地において取り組む。

◎現況（イメージ図）



◎計画（イメージ図）



佐賀県田んぼダム推進事業（R4～R6）

【田んぼダム導入協力金交付の要件】

- ①令和元年及び令和3年の豪雨により**浸水被害を受けた宅地や公共施設（床下浸水や道路の通行止め）の上流部等**で、田んぼダムに取り組むことにより浸水被害の軽減に寄与する田を対象とする。
- ②多面的機能支払交付金の資源向上支払交付金（共同）に取り組む田のうち、**1/4以上の面積で田んぼダムに取り組む組織に対し協力金を交付する。**

【田んぼダム導入協力金の内容】

協力金 **2,000円/10a**（準備金＋管理費）

- ①準備金：畦畔築立等に係る経費相当
- ②管理費：畦畔の見回り等に要する経費相当

【災害復旧補償費の内容】

田んぼダム取組んだことで田が被災した場合の対応として、災害復旧に係る経費（農家負担分）を補助する。

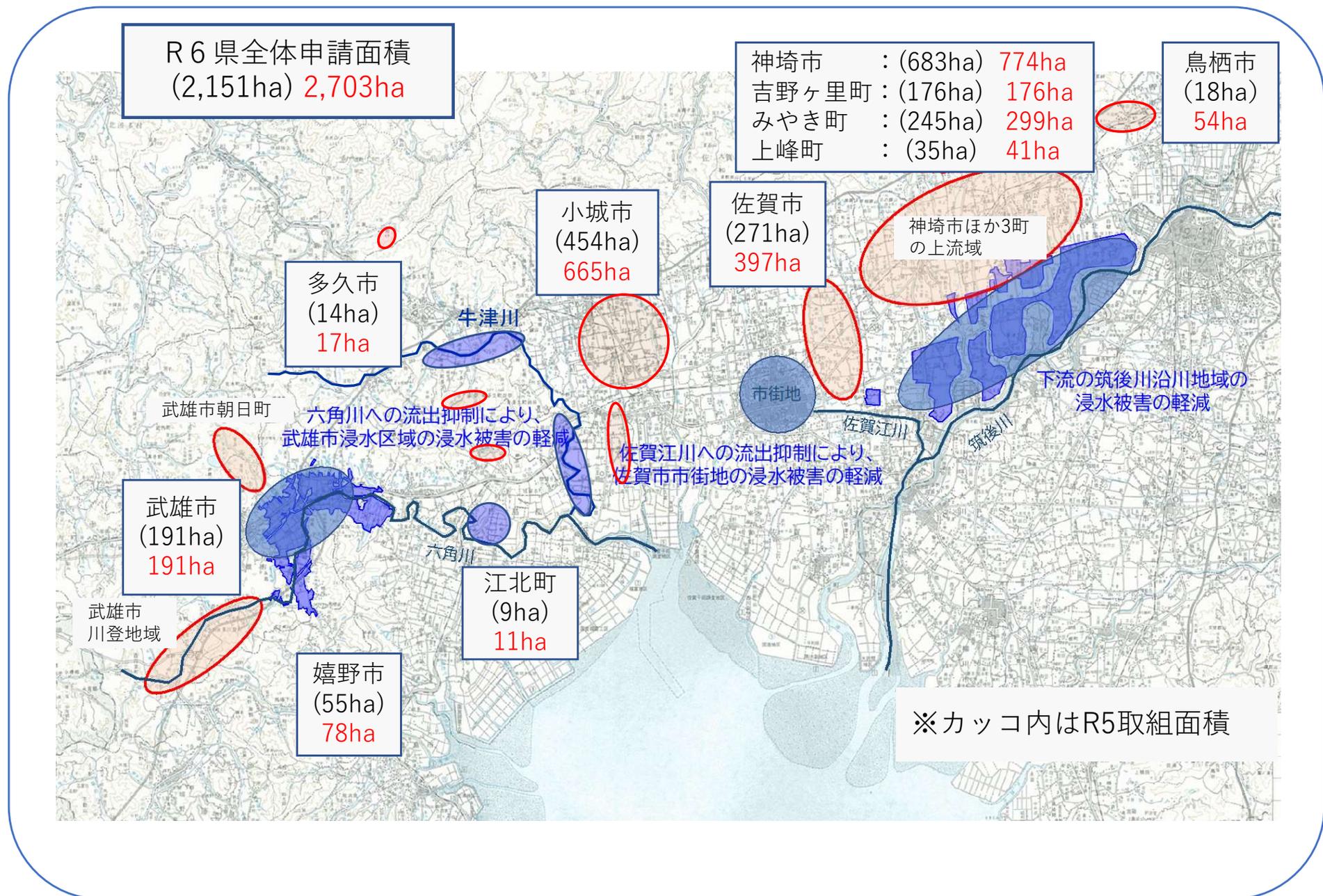
【交付ルート】

県 → 市町 → 多面広域活動組織又は活動組織 → （農家）

令和6年度田んぼダム取組エリア

(R6.5.31時点)

- …主な田んぼダム取組エリア
- …主な浸水エリア



「田んぼダム」せき板を適切に設置して効果をしっかりと発揮させましょう

せき板が排水口の前面に設置されている
せき板の横から水が流れている



畦畔に穴があいている

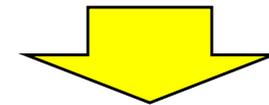


切り口が塞がれている



田んぼダムのせき板は、**適切に設置**
しなければ効果が発揮されません！

畦畔も**適切に管理**していただく必要
があります。



適切な設置、**畦畔の管理**をお願いします！